

# 科目シラバス (2022年度)

--

## ■科目基本情報

科目名	I C T 特論	科目コード	5590
授業時数/週	4 時間/週	年次・学期	1 年 ・ 後期
必修/選択区分	必修	授業形態	講義
担当教員	遠藤洋次, 網木久美子		
教員の実務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程 備考		連携企業等	

## ■科目詳細情報

授業概要	前期のICT概論で学んだ知識をベースとして、将来高度IT人材になるために必要なデータベース、ネットワーク、セキュリティ、開発技術などの応用的なICT技術を学ぶ。											
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本情報技術者試験の午後テクノロジー問題（問1～問5）が解けるようになる。</li> <li>・ 応用情報技術者試験の午前テクノロジー問題（問1～問50）が解けるようになる。</li> <li>・ 情報処理能力認定試験2級の合格レベルに達する。</li> </ul>											
授業方法	講義を中心とした授業形式で、随時該当分野に関する過去試験問題の演習を行う。											
実践的教育の内容	システムエンジニア、プログラマとしてシステム設計、プログラミングの実務経験を活かし、データベースを始めとするICT技術について実際に経験した内容を交えながら説明を行う。											
成績評価方法	筆記試験 定期試験	80%	筆記試験 小テスト	0%	実技試験	0%	課題評価	20%	平常評価	0%	合計	100%
	定期試験点(筆記試験)80%、提出課題点20%の割合で総合評価する。											
授業外における学修	特になし											
教科書・教材	なし											
参考文献・資料	特になし											
履修上の留意点	特になし											
授業計画	第1週	基本情報問題演習(1) 秋期実施の基本情報技術者試験向けの直前問題演習(午前・午後)を行う。										
	第2週	基本情報問題演習(2) 秋期実施の基本情報技術者試験向けの直前問題演習(午前・午後)を行う。										
	第3週	基本情報問題演習(3) 秋期実施の基本情報技術者試験向けの直前問題演習(午前・午後)を行う。										
	第4週	セキュリティ(1) 情報セキュリティ管理に関する応用的な知識を学ぶ。										
	第5週	セキュリティ(2) 情報セキュリティに関する暗号技術、認証技術、PKIなどの応用的な知識を学ぶ。										
	第6週	セキュリティ(3) セキュリティ技術評価や情報セキュリティ対策に関する応用的な知識を学ぶ。										
	第7週	セキュリティ(4) セキュアプロトコル等のセキュリティ実装技術に関する応用的な知識を学ぶ。										
	第8週	ネットワーク(1) TCP/IPのネットワークインタフェース層に関わる応用的な知識を学習する。										
	第9週	ネットワーク(2) TCP/IPのインターネット層に関わる応用的な知識を学習する。										
	第10週	ネットワーク(3) TCP/IPのトランスポート層に関わる応用的な知識を学習する。										
	第11週	データベース(1) 関係データベースの設計(概念・論理・物理、正規化)に関する応用的な知識を学ぶ。										
	第12週	データベース(2) 関係データベース言語のSQL(DDL, DML)に関する応用的な知識を学ぶ。										
	第13週	データベース(3) 関係データベース言語のSQL(DDL, DML)に関する応用的な知識を学ぶ。										
	第14週	データベース(4) データベースのトランザクション管理に関する応用的な知識を学ぶ。										
	第15週	システム開発(1) ソフトウェア設計手法(構造化、オブジェクト指向など)に関する応用的な知識を学ぶ。										
	第16週	システム開発(2) ソフトウェア設計手法(構造化、オブジェクト指向など)に関する応用的な知識を学ぶ。										
	第17週	問題演習 基本情報技術者試験の午後と応用情報技術者試験の午前のテクノロジー問題の演習を行う。										